

県内で市場出荷唯一の「水ナス」

出荷スタートしています！！

【取材対応：5月9日(金)AM9:00～】



JAあいち三河（岡崎市／組合長：大竹博久）管内で、4月2日（水）から出荷が始まった水ナス（品種：紫水）が出荷最盛期を迎えています。今年は2月頃の寒さから生育は少し遅れ気味でしたが、4月に入り生育も例年並みに進み品質も良好です。

水ナスは水分が多く、あくが少ないことが特徴。皮が薄いため生のまま食べることができます。栽培面では、皮の薄さから表面が傷つきやすく、生産者は入念に摘葉（不要な葉っぱの摘み取り）をして、風の侵入にも気を配っています。

水ナスの概要

栽培地域：岡崎市

出荷組織：JAあいち三河岡崎なす部会六ツ美支部

出荷者数：1人

栽培面積：約14アール

出荷期間：4月2日～8月中旬

出荷量：16トン（見込み）

出荷先：名古屋市の市場

当JA産直店舗「ふれあいドーム岡崎」

「道の駅藤川宿」、「幸田憩の農園」



生産者にオススメの食べ方を聞きました！

「塩漬けするだけでもおいしいですが、オリーブオイルで素揚げして、冷麦と一緒に食べると格別です！」

取材対応について

日時：5月9日(金) AM9:00～

集合場所：JAあいち三河本店経済センター（岡崎市坂左右町葦ノ部18-1）

生産者の平井紀晃（としあき）さん（70歳）のハウスにご案内いたします。

内容：収穫作業、箱詰め作業 《雨天決行》

※多くの方が集まる場合は順番に撮影をご案内させていただく場合がございます。

<お問い合わせ> JAあいち三河 総合企画部 企画広報課（担当：慶永）

TEL：0564-55-3034／090-5611-5888 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。